

平成 29 年度 横浜市 鶴見スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

<重点項目>

- ア 健康サービスの拡充
- イ 区のスポーツ・健康づくり拠点としての積極的な情報発信
- ウ 館内設備の安全性・快適性を保つ3か年修繕計画の策定

<数値目標>

項目	目標値
延利用者数	292,000 人
利用料金収入	31,241,000 円
教室参加料収入	40,463,000 円
健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

平成 29 年度 横浜市 鶴見スポーツセンター事業報告書

1 基本方針

<重点項目>

- ア 健康サービスの拡充  
姿勢に特化した教室プログラムを新たに開始しました。また、健康週間として 10 月に測定事業を実施しました。
- イ 区のスポーツ・健康づくり拠点としての積極的な情報発信  
ホームページや Twitter (10 月より開始) を活用し、区制 90 周年事業イベントの案内など、積極的に情報を発信しました。
- ウ 館内設備の安全性・快適性を保つ3か年修繕計画の策定  
設備管理協力会社(鹿島建物総合管理株式会社)と3か年修繕計画を策定しました。

<数値目標>

項目	実績	達成率
延利用者数	300,705 人	103%
利用料金収入	35,318,871 円	113.1%
教室参加料収入	38,167,670 円	94.3%
健康プログラムの実施	年間 2,533 回	101.3%

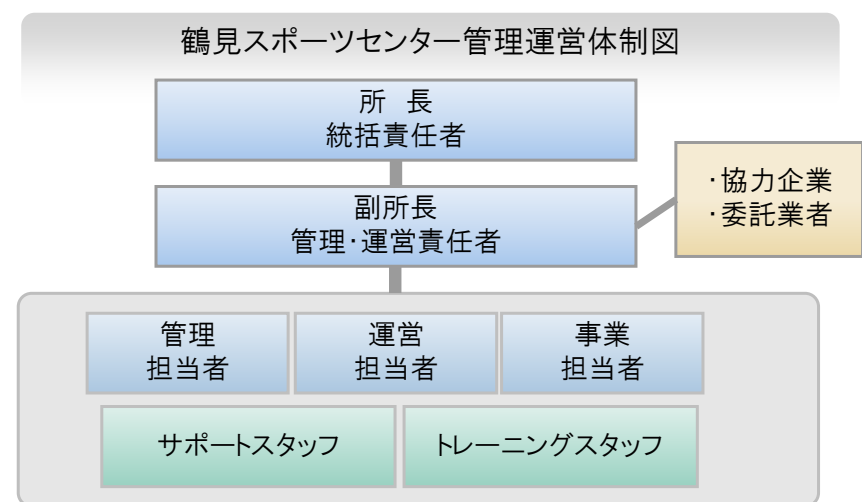
2 運営実施体制・職員配置について

<趣旨>

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

<具体的取組内容>

(1) 鶴見スポーツセンターの管理運営体制



(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修 (条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	主任・副主任

2 運営実施体制・職員配置について

<趣旨>

事業計画書のとおり、公共サービスの提供者として安全で効率的な管理を行うとともに、区民のスポーツ実施率の向上をめざし、施設内外でのスポーツプログラムを展開できる体制で運営しました。

特に設備維持管理業務については、法定点検・設備機器の修理等を一元的に設備管理協力会社（鹿島建物総合管理株式会社）が実施し、専門性を活かした質の高い管理をしました。

<具体的取組内容>

(1) 鶴見スポーツセンターの管理運営体制

事業計画書の体制で運営いたしました。

(2) 研修計画

事業計画のとおり、次の研修を実施しました。

研修名	実施日	受講者
心肺蘇生・AED 操作研修	毎月 1 回	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	平成 29 年 12 月 11. 18 日	全スタッフ
人権研修	平成 29 年 12 月 11. 18 日	全スタッフ
個人情報保護研修	適宜実施	全スタッフ
公共サービス従事者研修	平成 30 年 2 月 13 日	全スタッフ
接遇研修	平成 29 年 12 月 11. 18 日	全スタッフ
インストラクター研修	適宜実施	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	平成 30 年 2 月 8 日	主任
認知症サポーター養成研修	平成 29 年 7 月 10 日	希望スタッフ

### 3 施設の平等・公平な利用の確保について

<趣旨>

施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組、誰にでもやさしいサービスの提供

<具体的取組内容>

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

ア 公共サービス従事者研修の実施

イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施

ウ 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します。

イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します。

ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します。

エ 施設利用案内やリーフレットに、「英語表記版」を作成し、外国人のお客様へ配布します。

オ 散在する自転車をなくすことで、安全・安心な歩行空間を確保します。

### 3 施設の平等・公平な利用の確保について

<趣旨>

公共サービス従事者として施設の平等・公平なご利用を確保することはもちろん、多様なお客様に応じた、ストレスのない対応をめざし、次のことに取り組みました。計画内容は全て達成することができました。

<具体的取組内容>

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

ア 公共サービス従事者研修

2月13日にスタッフを対象に研修しました。

イ 人権啓発推進者の配置、人権研修

人権啓発推進者を所長とし、12月11、18日にスタッフを対象に研修しました。

ウ 条例解釈勉強会

公共サービス従事者研修の一環として実施しました。

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

ア 接遇トレーナー(副所長)によるノーマライゼーション研修(12月11日)を行い、スタッフを対象に、身体・知的障がいのある方への受付～利用方法を確認しました。

イ キッズルームに仕切りカーテンを設置したほか、託児付き教室を実施しました。

ウ 筆談具、老眼鏡、コミュニケーションボードを用いたお客様対応を実践しました。

エ 外国人のお客様向けに英語表記版リーフレットを配布するほか、タブレット端末にてご案内を行いました。

オ スタッフ巡回点検時に歩行スペースを確保しています。

## 4 施設の効用の最大限発揮について

## (1) 広報・利用促進計画

## &lt;趣旨&gt;

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

また、平成 29 年は鶴見区制 90 周年の年です。90 周年を記念し、「90」をキーワードにした多彩なスポーツプログラムが体験できる区民還元イベントを開催し、定期的なご利用のきっかけづくりにつなげます。

## &lt;具体的取組内容&gt;

- ・濱ともカードによる高齢者の利用促進
- ・ロビーの有効活用
- ・託児つき教室の実施
- ・回数券の販売
- ・ウォーキングステーション
- ・タイムリーな空き情報等の提供

## 4 施設の効用の最大限発揮について

## (1) 広報・利用促進計画

## &lt;趣旨&gt;

10 月 1 日区民還元イベントでは、鶴見区制の「90」をテーマに、各団体がパフォーマンスを行うなど、スポーツ・文化プログラムや場を提供し、スポーツ・文化に親しむ機会を増やしました。計画内容は全て達成することができました。

## &lt;具体的取組内容&gt;

- ・横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、『濱ともカード』の提示で毎月 5 日・15 日、公会堂のカルチャー教室を対象に参加料 50 円の割引サービスを実施しました。また、スポーツセンターにおいてはトレーニング室の利用料金を 100 円割引しました。(利用者数：357 人)
- ・10 月 28 日～11 月 28 日まで、東京 2020 オリンピック・パラリンピック 1000 日前イベントを開催しました。
- ・11 月 28 日、パラリンピック 1000 日前応援プログラムイベントとして、鶴見区民文化センターサルビアホールのご協力によるロビーコンサートを行いました。
- ・スポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを行いました(延利用者数 279 人)
- ・トレーニング室利用者向けに、回数券を販売しました。(販売枚数 478 枚)
- ・ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行いました。(利用者数 58 人)
- ・諸室の空き情報をホームページで毎日更新しました。また、Twitter を活用し、混雑状況等の提供を行いました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) スポーツ教室計画

ア 趣旨

私たちは鶴見区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多  
種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、港北区・青葉区に続いて生産年齢人口が多い鶴見区のスポーツセンターとして、託児  
対応の教室や親子教室など、子育て世代に向けたプログラムを拡充します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数	参加料 (1回あたり)
1 ベビーマッサージ教室	事前	乳児と保護者	なし	3	30	水	A	研修室	15	640
2 親子ヨガ教室	事前	乳児～幼児と保護者	なし	3	30	水	A	研修室	20	540
3 親子リトミック教室(チョコ)	事前	1歳児～3歳児と保護者	なし	3	29	月	A	3体	40	480
4 親子リトミック教室(バナナ)	事前	1歳児～2歳児と保護者	なし	3	29	月	A	3体	40	480
5 親子リトミック教室(イチゴ)	事前	2歳児～3歳児と保護者	なし	3	40	木	A	3体	40	480
6 親子ピクニック	事前	2歳児～3歳児と保護者	なし	3	40	木	A	3体	25	500
7 親子のびのび体操教室	事前	2歳児～4歳児と保護者	あり	3	40	金	A	2体	35	480
8 親子わくわく体操教室	事前	3歳児～4歳児と保護者	あり	3	40	火	D	2体	30	480
9 すくすく幼児体操教室(キリン)	事前	4歳児～5歳児	なし	3	40	水	D	2体	40	320
10 すくすく幼児体操教室(パンダ)	事前	4歳児～5歳児	なし	3	40	水	E	2体	40	320
11 わんぱく幼児体操教室(ラッコ)	事前	5歳児～6歳児	なし	3	40	金	D	2体	40	320
12 わんぱく幼児体操教室(イルカ)	事前	5歳児～6歳児	なし	3	40	金	E	2体	40	320
13 ジュニア体操教室(リンゴ)	事前	小学1年～3年	なし	3	40	木	D	2体	40	320
14 ジュニア体操教室(バナナ)	事前	小学1年～3年	なし	3	40	木	E	2体	40	320
15 ジュニアHIPHOP教室	事前	小学1年～3年	なし	3	40	火	D	2体	30	540
16 スポーツチャレンジ教室①	事前	小学生	なし	3	40	火	E	2体	20	640
17 ジェンラインスケート教室	事前	小学生	なし	3	30	水	D	1体	30	860
18 タグラグビー教室	事前	小学生	なし	3	30	金	E	2体	20	640
19 スポーツチャレンジ教室②	事前	小学生	なし	3	40	水	E	2体	20	640
20 火曜いきいき健康づくり教室	事前	60歳以上	なし	4	43	火	B	1体	100	370
21 金曜はつらつ健康づくり教室	事前	60歳以上	なし	4	42	金	B	1体	100	370
22 健康美体操教室	事前	16歳以上	なし	4	43	木	B	1体	100	430
23 減量教室(バラ)	事前	16歳以上	なし	4	43	火	A	研修室	30	430
24 減量教室(ユリ)	事前	16歳以上	なし	4	43	火	B	研修室	30	430
25 女性のためのボディ・ケア教室	事前	20歳以上(女性のみ)	なし	4	40	土	A	研修室	30	430
26 体力アップ教室	事前	40歳～65歳	なし	4	42	水	A	3体	50	370
27 転倒予防教室(水曜クラス)	事前	60歳以上	なし	4	42	水	C	研修室	40	370
28 転倒予防教室(金曜クラス)	事前	60歳以上	なし	4	42	金	C	研修室	40	370
29 体カステップアップ教室(サクラ)	事前	65歳以上	なし	4	43	木	C	研修室	30	350
30 体カステップアップ教室(コスモス)	事前	65歳以上	なし	4	43	木	D	研修室	30	350
31 骨盤エクササイズ	事前	16歳以上	なし	4	33	月	A	研修室	30	540
32 体幹エクササイズ教室	事前	16歳以上	なし	4	43	木	D	研修室	30	370
33 姿勢デザイン教室	事前	16歳以上	なし	4	40	金	B	研修室	20	1,080
34 バドミントン教室(初級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	1半	33	970
35 バドミントン教室(中級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	火	A	1体	55	970
36 卓球教室(水曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	水	A	1体	70	750
37 卓球教室(金曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	1半	28	750
38 太極拳教室(火曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	火	C	1体	75	540
39 太極拳教室(木曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	1体	125	540
40 社交ダンス教室(初級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	木	B	3体	50	590
41 社交ダンス教室(中級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	木	B	3体	50	590
42 ヨガ教室(木曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	木	C	3体	60	590
43 ヨガ教室(月曜クラス)	事前	16歳以上	あり	4	34	月	B	研修室	30	540
44 ナイトバドミントン	事前	16歳以上	なし	4	40	木	F	2体	22	970
45 ピラティス教室	事前	16歳以上	なし	4	43	水	B	研修室	30	540
46 バレーボールタイム	事前	16歳以上	なし	1	22	土	F	1体	60	500
47 バスケットボールタイム	事前	16歳以上	なし	1	22	土	F	1体	60	500
48 フットサルタイム	当日	16歳以上	なし	1	24	金	F	1体	50	500
49 火曜はじめてエアロビクスタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	A	3体	50	500
50 火曜ZUMBAタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	B	3体	50	500
51 金曜エアロビクスタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	金	B	3体	50	500
52 土曜ひきしめエアロビクスタイム	当日	16歳以上	なし	1	47	土	B	3体	50	500
53 昼ヨガタイム(ショート)	当日	16歳以上	なし	1	45	金	B	3体	60	500
54 夜ヨガタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	F	3体	60	500
55 金曜ZUMBAタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	金	A	3体	50	500
56 コア・らくらくフィットネスタイム	当日	16歳以上	なし	1	34	月	B	研修室	20	500
57 ちょこっとコアタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	水	B	研修室	20	500
58 ママストレッチタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	B	3体	20	500
59 バランスボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	45	金	A	研修室	20	500
60 鶴スポカフェタイム(仮)	当日	16歳以上	なし	1	45	金	B	研修室	30	100
61 親子リトミック教室(レモン)	イベント	1歳児～2歳児と保護者	なし	1	22	土	A	3体	60	250
62 親子リトミック教室(オレンジ)	イベント	3歳児～5歳児と保護者	なし	1	22	土	A	3体	60	250
63 フロススポーツ講座	イベント	小学生	なし	1	1			研修室	50	500
64 ウォーキング教室	イベント	16歳以上	なし	1	1			研修室	20	500
65 シーズンカルチャー教室	イベント	小学生	なし	2	2			研修室	20	1,000
66 朝ヨガタイム	当日	16歳以上	なし	1	47	土	早朝	3体	40	500
67 ボクシングフィットネス	当日	16歳以上	なし	1	45	金	深夜	3体	40	500

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) スポーツ教室計画

ア 趣旨

横浜市体育協会の強みである多種目・多世代へのプログラムのほか、今期はバランスボー  
ルタイムや姿勢デザイン教室等のプログラムを導入しました。

結果として、延参加者数が前年度から2,072人増加しました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

別紙様式8『教室別参加者数』のとおりです。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) 利用者に対する支援策

<趣旨>

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

<具体的取組内容>

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

競技大会のウェブ速報など、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めるために、新たに館内に Wi-Fi を設け、インターネット接続環境を向上させます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

4 施設の効用の最大限発揮について

(3) 利用者に対する支援策

<趣旨>

全てのお客様にとって、鶴見スポーツセンターが使いやすい施設となるよう、お客様視点にたった次のサービスに取り組みました。

<具体的取組内容>

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行いました。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」(10月1日)において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供しました。(来場者数:1,450人)

イ トレーニング支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明しました。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成しました。

(利用者数対前年度比:105.9%増)

ウ Wi-Fi スポットの設置

団体利用者向けに館内掲示にて周知し、運用開始しました。

エ お支払いの利便性向上

事業計画書のとおり実施しました。

オ 区体育協会の事務所を移設し、ロビーを開放しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

<趣旨>

下記の具体的取組により収入増を図り、設備投資や修繕の財源とします。

<具体的取組内容>

ア 時間外事業

金曜日は23時までの深夜営業、土曜日、日曜日・祝日は午前7時30分からの早朝営業を実施します。

イ 飲食事業

引き続き、お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入しています。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

オ 派遣事業の実施

鶴見区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

<趣旨>

時間外事業のほか、物販事業を拡大し、サービス向上に努めました。

<具体的取組内容>

ア 時間外事業

金曜日は23時までの深夜営業、土曜日、日曜日・祝日は午前7時30分からの早朝営業を実施しました。

イ 飲食事業

電子マネー対応の自動販売機を2台設置し、うち1台は災害用ベンダー機能を備えたものを設置している他、JOCオリンピック支援自動販売機を設置しています。(計5台)

ウ 物販・レンタル事業

フィットネスウェアや栄養補助食品などの物販を拡大し、お客様ニーズに対応しました。

エ 年末年始の拡大開館

事業計画書のとおり、12月28・29日と翌年1月4日の3営業日を拡大しました。(拡大開館時の延べ利用者数：1,083人)

オ 派遣事業の実施

子育て世代を対象としたストレッチや高齢者を対象とした介護予防運動指導、はまっこキッズクラブ参加児童対象の運動会を企画するなど約9箇所で開催事業を実施しました。実施内容は次のとおりです。

■平成29年度派遣事業実績

実施日	場所・団体	対象	参加人数
5月25日	生麦キリンビール工場 上末吉地区保健活動推進委員会	地域住民	20
8月18日	東寺尾地域ケアプラザ 東歩会	65歳以上の高齢者	20
9月12日	横浜市老人福祉センター鶴寿会 かがやきクラブ横浜	区民	50
10月25日	鶴見区役所 鶴見区福祉保健課	区民	40
11月11日	生麦小学校・JR川崎駅 鶴見区区制推進課	区民	200
11月13日	新子安地域ケアプラザ 新子安地区保健活動推進委員会	地域住民	20
12月26日 12月27日	鶴見スポーツセンター 鶴見はまキッズ会	はまっこ・キッズ在籍者	400
1月11日	鶴見市場地域ケアプラザ 鶴見市場地域ケアプラザ	健康づくりボランティア	20
2月5日	新子安地域ケアプラザ 新子安地区保健活動推進委員会	地域住民	20

施設の効用の最大限発揮について

(5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

<趣旨>

当体育協会は、鶴見スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。平成 29 年度は、スポーツ医科学に基づく下記のサービスを積極的に展開します。

<具体的取組内容>

ア 運動療法

内科系疾患を患う、若しくは患う可能性がある区民を対象に、横浜市スポーツ医科学センターと連携した減量プログラムを引き続き実施します。

イ パーソナルトレーニング

パーソナルトレーニングは、当協会オリジナルの姿勢測定プログラム等に基づき、お客様一人一人に合わせたトレーニングを指導します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

<趣旨>

平成 29 年度は、スポーツ医科学に基づく下記のサービスを積極的に展開しました。

<具体的取組内容>

ア 運動療法

減量プログラムは連携施設との調整がつかず、29 年度は実施することが出来ませんでした。次年度に実施ができるよう調整していきます。

イ パーソナルトレーニング

当協会オリジナルの姿勢測定プログラム等に基づき、姿勢デザイン教室を新規に開催し、参加者個々の体のゆがみに対する改善プログラムを提供しました。



5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検により、安全な施設管理を行います。

<具体的取組内容>

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、鶴見区地域振興課に至急報告します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備管理協力会社（鹿島建物総合管理株式会社）による定期点検を行いました。

<具体的取組内容>

ア 日常点検

計画書のとおり、スタッフによる1日6回の巡視点検を行い、不具合箇所等を早期発見に努めました。

イ 定期点検

年度当初に全ての点検日程が見える化し、点検結果を事務局本部と共有することで、法定点検等が漏れのないよう実施しました。

また、地震や大雨等の発生時は、館内を迅速に点検し、お客様の安全利用を確保しました。

5 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

平成 29 年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込 540 万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、鶴見区地域振興課と事前に協議し当体育協会負担による修繕を検討します。

<具体的取組内容>

予定する主な修繕	場所	内容
第1・2体育室ポリウレタン塗装	第1・2体育室	ポリウレタン塗装
トレーニング室ブラインド工事	トレーニング室	ブラインド交換
駐車場の整備	駐車場	ブロックの浮きを整備
排煙窓修繕	第1・2体育室	排煙窓の開閉時リールを整備

5 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

計画修繕以外についても、定期点検結果をもとに設備管理協力会社（鹿島建物総合管理株式会社）と計画的に修繕を実施しました。また、体育室の明るさを一定に保つため、第1体育室及び第2体育室の不点灯管球交換を実施しました。計画には挙がっていませんでしたが、優先度の高い修繕を先行実施し、基準額を1,596,993円上回る修繕を行いました。

<具体的取組内容>

計画修繕	内容	金額（税込）
第1・2体育室ポリウレタン塗装	体育館床のポリウレタン塗装	666,738円
トレーニング室ブラインド工事	ブラインド交換	次年度実施予定
駐車場の整備	ブロックの浮きを整備	次年度実施予定
排煙窓修繕	排煙窓の開閉時リールを整備	次年度実施予定
その他の修繕	内容	金額（税込）
トレーニング室機器修繕	ランニングベルト等交換	587,714円
第1体育室空気管検出器交換	空気管検出器の交換	264,600円
第2体育室空気管検出器交換	空気管検出器の交換	201,960円
2階男女トイレ換気扇交換	換気扇の交換	297,000円
事務室空調機更新	空調機の更新	999,000円
給湯用ラインポンプ交換	ラインポンプの交換	190,080円
1階更衣室・シャワー室排気ファンオーバーホール	ファン・モーターの交換	534,600円
第2体育室LED器具取り替え	LEDに変更	794,880円
体育室ドアクローザー交換	ドアクローザーの交換	297,000円
男子更衣室シャワーブース混合水栓交換	混合水栓の交換	154,440円
消防設備不具合改修	誘導灯の交換・不具合の改修	392,040円
第1体育室サイドネット移動環取替修繕	サイドネットの交換	139,968円
第1体育室不点灯管球交換	17台交換	475,200円
その他、小破修繕	トレーニングマシン, サイドネット移動環修理等	1,001,773円
合計		6,996,993円

5 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

<具体的取組内容>

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備（トイレ、更衣室、シャワー室等）の洗浄	1日3～6回
体育室	適宜（モップ清掃は1日6回）
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃（通常）	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄（モルタル等）： 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス（タイル部等） ： 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット（カーペット部） ： シャンピングまたはクリーニング	12回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

5 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

日常清掃チェックリストに基づき、スタッフによる日常清掃や専門業者による定期清掃で、快適なご利用環境を維持しています。

<具体的取組内容>

■ 日常清掃の内容

清掃箇所	実施内容
衛生設備（トイレ、更衣室、シャワー室等）の洗浄	1日3～6回
体育室	モップ清掃を1日6回実施しました
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃の内容

清掃箇所	実施日
床清掃（通常）	4/10, 5/8, 6/12, 7/10, 8/14, 9/11, 10/2, 11/13, 12/11, 1/9, 2/13, 3/12
床定期清掃	3/12
ガラス・鏡	5/8, 8/14, 11/13, 2/13
シャワー室壁面	4/10, 5/8, 6/12, 7/10, 8/14, 9/11, 10/2, 11/13, 12/11, 1/9, 2/13, 3/12
換気扇・ガラリ	7/10
受水槽清掃	8/14
貯湯槽清掃	8/14

5 施設管理について

(4) 植栽計画

<趣旨>

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。  
 樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- ・お客様一人あたりのCO<sub>2</sub>排出量（対前年度比）を削減します
- ・キッズルーム前でのグリーンカーテンの設置
- ・グリーン電力の購入

5 施設管理について

(4) 植栽計画

<趣旨>

植栽管理業務は、鶴見スポーツセンターの美観を保つ他、防犯・防災の観点から施設の安全性を高めるために、次の内容を実施しました。

<具体的取組内容>

植栽管理	実施日
低木刈込	7/10
除草	5/8, 7/10, 10/2
薬剤散布	6/12・9/11
施肥	3/12
中・高木剪定	7/10

環境保全行動を推進し、温室効果ガスの削減に努めました。

<具体的取組内容>

- ・お客様一人あたりのCO<sub>2</sub>排出量は前年度比101.5%となり達成できませんでした。（平成28年度 0.67kg、平成29年度 0.68kg）
- ・キッズルーム前でのグリーンカーテンを設置するための準備を進めました。
- ・グリーン電力については、平成30年度からの電力契約においてグリーン電力の使用を検討しています。

## 6 安全管理について

### (1) 警備体制

#### <趣旨>

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回整備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

## 6 安全管理について

### (1) 警備体制

#### <趣旨>

事業計画書のとおり、実施しました。

#### <具体的取組内容>

- ・ 公益財団法人神奈川県暴力追放推進センターの賛助会員に加盟し、反社会的団体への適切な対応について職員がセミナーを受講しました。
- ・ 鶴見スポーツセンター管轄の警察署を訪問し、事件事故発生時の適切な行動・報告についてご教示いただきました。

6 安全管理について

(2) 緊急・救急体制

<趣旨>

年間約 28 万人が来場する施設として万全なリスク・クライシスマネジメントを行います

<具体的取組内容>

6 (3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じて AED を持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

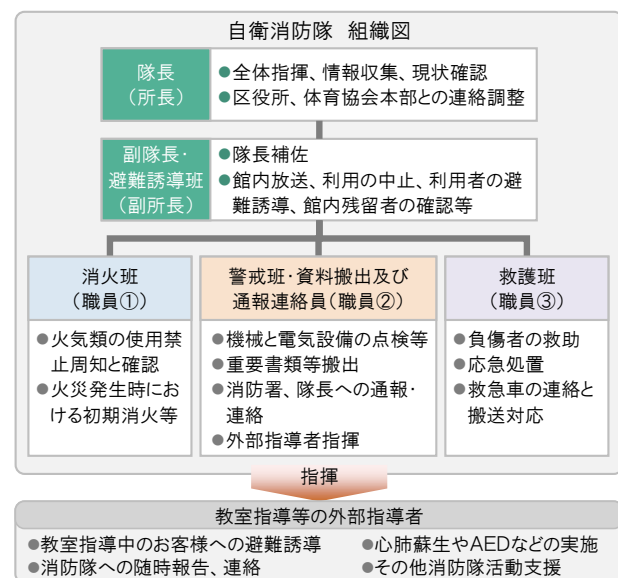
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、鶴見スポーツセンターに従事する全職員を対象に心肺蘇生法・AED 操作研修を実施します。

6 (4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、鶴見スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



6 安全管理について

(2) 緊急・救急体制

<趣旨>

鶴見スポーツセンターの安全管理は、予防の観点と緊急・災害時の迅速な対応の観点から体制を整えています。

<具体的取組内容>

ア 急病人及び負傷者対応

救急対応した急病人・負傷者は、3 人でした。即時に現場に急行し初期対応した上、救急隊員に引き継ぎました。

イ 軽症者への対応

応急処置後、必要に応じて近隣病院などを紹介しました。

ウ 有資格者の配置と訓練

項目	対象	状況
応急手当普及員	常勤職員	1 名取得
上級救命講習員	非常勤職員	1 名取得
心肺蘇生法・AED 操作研修	全スタッフ	毎月 1 回実施

6 (4) 災害発生時の体制と迅速な対応

『鶴見スポーツセンター消防計画』に基づき、下記の訓練を実施しました。

消火及び参集訓練 9 月 1 日実施

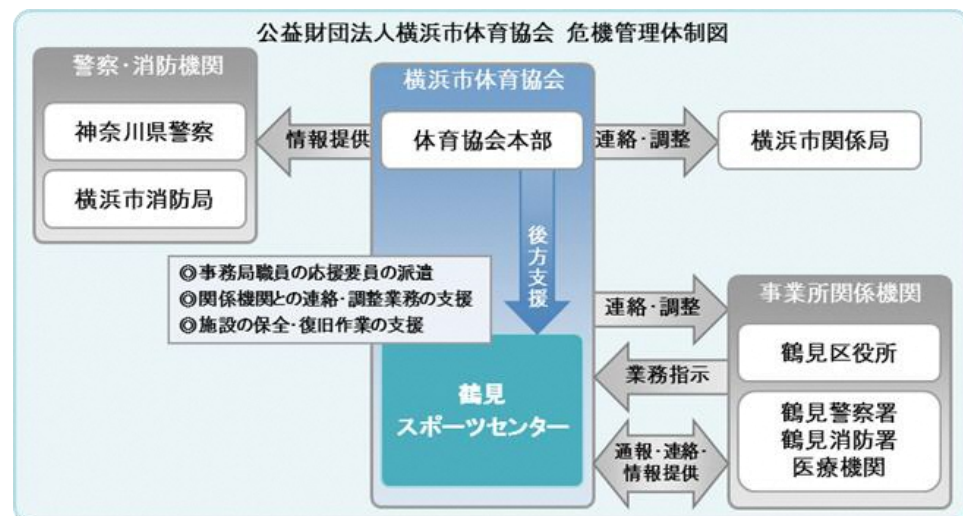
避難誘導訓練 3 月 12 日実施

6 安全管理について

(3) 危機管理組織体制（補償体制等）

<趣旨>

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。



<具体的取組内容>

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

6 安全管理について

(3) 危機管理組織体制（補償体制等）

<趣旨>

鶴見スポーツセンターにおける災害時・緊急時の役割をスタッフ一人一人が認識し、的確な行動をとるために、次の取組を行いました。

<具体的取組内容>

1. 災害時等の各職員の速やかな行動を定めた『危機管理基本マニュアル』、『鶴見スポーツセンター災害対応マニュアル』を整備し、トレーニング室、スポーツ教室での対応などセッション毎に対応方法を確認しました。
2. 『鶴見区防災計画』に基づき、区内医療機関や地域防災拠点・警察署・消防署などと連携し、鶴見区災害医療訓練を実施しました。（1月21日）
3. 震度3以上の地震発生時や台風及び大雨警報等発令時には、館内外に異常箇所がないか速やかに点検し、鶴見区及び事務局本部へ報告しています。
4. 補償体制については、事業計画書の要件を満たす施設賠償責任保険に加入しました。

## 7 地域との協力について

## (1) 地域におけるスポーツ振興計画

## &lt;趣旨&gt;

平成 29 年度は、鶴見スポーツセンターとして下記の 3 つの項目に取り組みます。

- ・ 地域で子どもを支える
- ・ 障害児・者へのスポーツ支援
- ・ 高齢者の生きがい・健康づくり支援

## &lt;具体的取組内容&gt;

## ア 地域で子どもを支える取組

- ・ 子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・ ロビーやキッズルームを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。
- ・ 青少年の多文化共生への理解促進を目的に、国際交流イベントを開催します。

## イ 障害児・者へのスポーツ支援

障害者団体「にこにこ会」「もとみや」「一歩舎」などの自主サークル・地域作業所の活動への協力、ボッチャやローリングバレーボール種目等の用具貸し出しや、ニュースポーツの紹介、地域交流会などへの支援を行います。

## ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

## (2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、鶴見区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会、保健活動推進員、食生活等改善推進員などの行政協力団体・者と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

## 7 地域との協力について

## (1) 地域におけるスポーツ振興計画

## &lt;趣旨&gt;

事業計画書で示した 3 つの重点課題について、鶴見区のスポーツ振興拠点であるスポーツセンターとして、以下の内容に取り組みました。

## &lt;具体的取組内容&gt;

## ア 地域で子どもを支える取組

- ・ 託児付きスポーツ教室の開催や、未就園児と一緒に参加できる「ママストレッチタイム」を引き続き開催しました。

## イ 障害児・者へのスポーツ支援

- ・ 自主サークル団体への用具貸出、リハビリ教室参加者にスポーツセンター見学やニュースポーツを紹介しました。地域交流会では、ボッチャを紹介し、鶴見区ボッチャ大会参加への支援を行いました。

## ウ 高齢者の生きがい・健康づくりの支援

- ・ シニア大学での健康講座の実施や、鶴見区が推進する「ひざひざワックン体操」の指導者養成、ワックンかるたウォーキングマップを活用した「つる散歩ウォーキング」を開催しました。

## (2) 地域連携の取組

- ・ 鶴見区体育協会や鶴見区さわやかスポーツ普及委員会の会議へ参加し、情報交換を行いました。
- ・ 8月26日ゆうづる夏祭り（旧東海道公園）会場で担当したスポーツ体験コーナーでは、輪投げを実施し、194人が参加しました。
- ・ 鶴見区保健活動推進員と連携し、ウォーキング事業を開催しました。
- ・ 鶴見はまキッズ会と連携し、12月26、27日と「冬の大運動会」を鶴見スポーツセンターで開催しました。参加する児童の防災意識を高めるため、プログラムの中に、担架リレーなどを実施しました。



7 地域との協力について

(2) 地域貢献に対する取組

<趣旨>

鶴見区の活性化・地域の公共益に資する活動に取り組みます。

<具体的取組内容>

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 鶴見川のクリーンアップ活動を、近隣商業施設にも呼びかけ、実施します。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

7 地域との協力について

(2) 地域貢献に対する取組

<趣旨>

平成 29 年度は、次の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

- ・ 中学校の職業体験やインターンシップ、教職員の方の研修の場として延 5 校に協力しました。  
[実施状況]  
横浜市教育委員会「企業等リーダーシップ開発研修派遣（7 月 24 日～26 日 2 人）  
末吉中学校（11 月 30 日 2 人）  
矢向中学校（12 月 7 日 2 人）  
潮田中学校（1 月 25 日 2 人）  
市場中学校（1 月 26 日 2 人）  
上の宮中学校（2 月 2 日 2 人）
- ・ 平成 29 年度は、神奈川県定年問題研究会様へ使用済み切手の寄託を行いました。
- ・ 就労継続支援 B 型事業所『麦の家』（管理者：社会福祉法人 大樹）のパン販売の場を提供し、障害者の就労支援に寄与しました。
- ・ 盲導犬育成事業の支援を目的とした公益財団法人日本盲導犬協会『ラブラドール募金箱』を設置しました。
- ・ 鶴見川サマーフェスティバルの翌日、横浜市ボート協会と協力し、鶴見川周辺の清掃を実施しました。
- ・ 東京 2020 オリンピック 1000 日前の 10 月 28 日に公式応援プログラム『千羽鶴を作ろう！～1000 Days to Go！～』を開催しました。来場者に千羽鶴を作成していただき、自国開催への機運醸成を図りました。

8 モニタリング計画について

<趣旨>

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	4回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市指定の評価機関による	本年度実施なし

8 モニタリング計画について

<趣旨>

PDCA マネジメントサイクルに則り、本年度の計画やマニュアルに対し、実践、評価、改善のプロセスについて次のとおり取り組みました。

<具体的取組内容>

項目	実施期間・時期	件数・主なご意見等
お客様アンケート	四半期毎	別紙『横浜市鶴見スポーツセンター利用者満足度評価』のとおり →結果は全スタッフに共有しました。
ご意見箱	常時設置	更衣室のご利用に関する質問など →回答を館内に掲示しました。
市コールセンター	常時	特にありませんでした
オープンミーティング	3月16日	下記のとおり
第三者評価	本年度実施なし	

鶴見スポーツセンターオープンミーティングは今後のより良い運営に活かすことを目的に、施設利用者やスポーツ団体の皆様と意見交換を行ないました。

主な意見は以下のとおりです。

- ・エアコンをつけていただいているのですが、冬は着替えるのが寒いです。  
→検討事項としています。
- ・教室に参加していますが、第3体育室の天井の壁が剥がれてきているのではないかと？  
→30年度早々に壁紙を張り替えます。

9 管理運営経費について

<趣旨>

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。横浜市体育協会では、鶴見スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

<具体的取組内容>

『様式 14～18 収支予算書』記載のとおり

9 管理運営経費について

<趣旨>

本年度は、スポーツセンター第3期指定管理の2年目として、照明器の交換や体育室フロア修繕など、積極的な設備投資・改修を行いました。

また、当協会施設のスケールメリットを活かした消耗品の一括購入・入札等でのコスト縮減を図りました。

<具体的取組内容>

『様式 14～18 収支予算書』記載のとおり